News Release

北欧の寝かしつけ絵本

子どもが 絶対にねむる 絵本!? 一書房

よるくまシュッカ」シリーズ、日本初上陸!

2018年にデンマークで発売され、

あの『おやすみ、ロジャー』を超える大ヒットに (2019年デンマークの 書籍売上総合ランキング3位)。

「北欧の幼児教育」と「瞑想の呼吸法」をもとにした仕掛けが随所にあり、

読み聞かせるとお子さんがたちまち深い眠りにさそわれます。

*通常6~7分で読み聞かせ終えられます(当社調べ)。

ョガの権威から、 睡眠学の識者から 推薦コメント

忙しい現代人にピッタリの作品です。

寝る前に、まず息を吸ってから

『よるクマシュッカ』の「**ふゎーあ**」を試すことで、

心の癒しを感じることができます。

大人からお子さままで、

たくさんの方に触れて欲しい作品だと思います。

ケン・ハラクマ

(インターナショナルヨガセンター代表)

お子さまの名前を呼ぶリフレインと、

キーワードの「**ぴったりくっつく**」は **安心をもたらします**。

もうひとつのキーワード「いいにおい」は、

心の脳とも呼ばれる大脳辺縁系への入口です。

寝る前のルーティンとしてお勧めです。

神山 潤

(日本睡眠学会理事)



生後8か月の息子に読み聞かせています。後半を読むころにはウトウトし出すので、静かな優しい声で囁いています。さらに、効果があったのは息子の寝かしつけだけではありませんでした。読んでいると、父親の僕も心が安らぎます。言葉と呼吸に身をまかせることで、愛情が溢れ出してきます。「シュッカのぬいぐるみがあるといいね」と、妻とふたりで話していました。我が家では、妻と僕もすっかりシュッカの大ファンになっています。

生後8か月の息子と暮らす **宮崎智之さん**

(東京都、作家)

「シュッカをよむと、ねむくなっちゃうんだあ」 そう言いながらもうれしそうに絵本を持って きます。シュッカと一緒にあくびのマネをしたり、 横になったり、まくらをふかふかのお腹に見 立てたり。「シュッカにあいたいなあ」にこにこ しながらぎゅっと目をつむり、そのまま眠ってし まう姿を見ていると、もしかしたら夢で会って るのかなと思わずにはいられません。

> 3歳の娘と暮らす 田中裕子さん

(東京都、ライター/編集者)

寝る時間になると「くまさん読んで~」と自分から読んで欲しがるようになりました。読み始めると、すぐにおやすみモードに切り替わります。寝つきが悪い時期なのでとても助かっています。ただ寝かしつけるのではなく、この絵本を読む中で、娘を大切に思っていることを伝えられれるのも素敵でした。娘はとても安心するし、僕たち親も寝る前にリラックスすることができました。なんだか僕も寝つきが良くなったようです。

2歳5か月の娘と暮らす 稲泉広平さん

(東京都、出版社勤務)

よるくまシュッカ

エミリー・メルゴー・ ヤコブセン・著 中村冬美・翻訳

仕様: A4変形/上製/4c40p 価格:1,900円+税

読み

聞かせ用



3月18日(睡眠の日)、

2タ仆ル同時発売です。

ぜひ貴媒体でのご紹介を ご検討ください。



よるくまシュッカ ミニ

エミリー・メルゴー・ ヤコブセン・著

中村冬美·翻訳

仕様: B6変形/上製/4c24p 価格: 1,500円+税



本件に関するお問い合わせ先